



2021年9月24日

各 位

上場会社名 株式会社 ピックルスコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 宮本 雅弘
 (コード番号 2925)
 問合せ先責任者 常務取締役経理財務部長 三品 徹
 (TEL 04-2925-7700)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年3月1日～2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,592	1,850	1,900	1,220	94.91
今回修正予想(B)	24,423	2,232	2,307	1,630	126.85
増減額(B-A)	△168	382	407	410	
増減率(%)	△0.7	20.7	21.5	33.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年2月期第2四半期)	24,398	1,788	1,854	1,293	101.05

2022年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年3月1日～2021年8月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,547	1,143	752	58.50
今回修正予想(B)	16,126	1,497	1,069	83.22
増減額(B-A)	△420	354	317	
増減率(%)	△2.5	31.0	42.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年2月期第2四半期)	16,403	1,060	729	56.98

(注)当社は、2021年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は概ね計画通りとなりました。利益面では、天候が比較的安定したことで、野菜が順調に生育し、当初の見込みより主な原材料として使用する野菜の仕入価格が安定したことなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初の予想を上回る見込みとなりました。

第2四半期累計期間個別業績予想につきましては、連結と同様の理由であります。

なお通期業績予想につきましては、現在のところ2021年4月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。修正の必要が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

※上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

以上